レジメン名称	1コース	催吐性リスク
CBDCA+PEM+ｲﾋﾟﾘﾑﾏﾌﾞ+ﾆﾎﾞﾙﾏﾌﾞ	42日間	中等度催吐性リスク

	薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
	葉酸 （パンビタンとして）	0.5mg （1g）	1×朝 治療開始7日以上前から	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	アプレピタントカプセル	125mg	1×化学療法60～90分前	●																					●																				
		80mg	1×朝		●	●																				●	●																	

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
	ビタミンB_{12}	1mg	筋注 治療開始7日以上前から																																											
1	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●																					●																				
2	ニボルマブ 生理食塩液	360mg 100mL	メイン	30分	●																					●																				
3	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																					●																				
4	イピリムマブ 生理食塩液	1mg/kg 20mL	メイン	30分	●																																									
5	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																																									
1	パロノセトロンバック デキサメタゾン	0.75mg/100mL 3.3mg	メイン	15分	●																					●																				
3	ペメトレキセド 生理食塩液	500mg/㎡※ 100mL	メイン	10分	●																					●																				
4	カルボプラチン 生理食塩液	AUC 5 250mL	メイン	1時間	●																					●																				
5	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●																					●																				

CBDCA+PEMは2回まで。その後はニボルマブとイピリムマブのみ投与

葉酸：ペメトレキセド投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与。なお、投与を中止又は終了する場合には、ペメトレキセド最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。

ビタミンB_{12}：ペメトレキセド投与の少なくとも7日以上前に、ビタミンB_{12}として1回1mgを筋肉内投与する。その後、投与期間中及び投与中止後22日目まで**9週ごと（3コースごと）**に1回投与する。

インラインフィルターを使用

※AUC5で設定されているが、CCrの上限は125mL/minとするためCBDCAの上限も750mg/bodyとなる